

お客さまの快適さを追及し、喜んでもらえるプロからの最新情報！

窓物語

2025 秋号

VOL.65

ご多聞にもれず、建設業界にも働き方改革が浸透して休みが随分と多くなった。私が高校卒業して仙台で現場監督をしていた頃は、土曜日・祭日は休みもなく、日曜日も第一と第三が現場全休と決まっていたので、月に2回しか休みが無かった。遊び盛りの若かりし青年にとってはそれは苦行だった。その分貴重な休みは、前日から同僚とディスコに行ったり、朝まで飲んだり、昼はドライブ行ったりと遊びつくしていたが、あれから40年。青年はしっかり"じーじ"となった。

今年のお盆は土曜日から始まっての日曜日までのなんと大企業並みの9連休。静岡の長女は大手勤務なので早速土曜日に帰省してきた。遅れる事4日後東京の次女も帰ってきた。



去年は、裏磐梯のペンションを予約していたのにもかかわらず、1週間前から孫が熱を出して急遽誰も帰って来てくれずドタキャン、しょうがないので夫婦で予定を立てたコースを足取り重く回ったのだった。その同じ道のりを今年はじーじ・ばーば・長女・奏太7歳・莉緒3歳・次女・小夏6歳の総勢7人、息子家族には、我が家の猫ちゃんのお世話をお願いして足取り軽く出発。

「猪苗代緑の村」ここは釣り堀やカワセミ水族館があり、家族連れに人気のスポット。去年もここでニジマス釣りを1時間したが全然釣れず、今年はタオルで汗を拭きながらあまり期待しないまま受付に向かった。

「釣れた魚は戻してタメだがんね、1匹600円料理付きだがんね。ありがとない」竿を3本もらい池へ。しかし暑い。この暑さで1時間耐えられるかしら。釣れなくても子供には釣りをした記憶が残るだろう。それでいいのだ。それが思い出だ。だんごの様な餌を付けて、うじゃうじゃいる魚めがけて仕掛けを投げ入れた。なんと入れ食い。奏太も小夏もすぐ釣れた。大興奮している。面白がって釣る子供を今度はなだめすかして釣り終了。



ホテルでは子供たちがベットで大暴れ、「じーじ！おすもうごっこしよう」奏太の決めた"おすもうごっこ"のルールとは、倒れたら終わりではなく、最初から寝技をしてきたりして、ベットに放り投げてもらい、もう一回、もう一回と永遠とそれが続くことだった。しかし、残念な事にこちらはパワーが限界。

次の日も朝から暑い。出来れば涼しいホテルでのんびりしていたいのだけど、子供たちは朝からパワー全開。向かった先は猪苗代湖に隣接する「会津レクリエーション公園」なんと東京ドーム9個分の広さもある。この猛暑の中で目的の子供広場まで行くのにもひと苦労。手足が長いジブリの様な滑り台を何回も登ってはすべっての繰り返し、暑さも限界に達してそこは1時間ほどで退散、今度は涼しいところで遊ばせようと次に選んだ先は「大江戸温泉あいづ」の中にある有料屋内遊戯ひろば、トランポリンやすべり台で走り回りそろそろ遊び疲れてきた子供たちは100円乗り物できっちり1時間遊んでご満悦。



喜多方ラーメン大喜で遅い昼食を食べて、帰路米沢へ。あーもうだめだ。急いで茶の間で大の字で寝ていたら、「じーじー、おすもうごっこしよう」手を引っ張る悪魔がキター。勘弁してくれー。



石附 義和

実感プラマードU お世話になってありがとう

今回は大町でブティックと洋裁教室を営んでおられるアトリエ・ユミさんに、お話を伺ってきました。



店主・優美さんは、息子さんと弊社専務(和生)が中学校のサッカー部で一緒に、その時からの純美さんのママ友さんです。それもあり、今回もお願いしたところ快く受けてくださいました。『こんにちは〜』と お店の方からお邪魔して、招かれた2階のお部屋に入ると、可愛い2人のプリンスくんが待っていてくれました。優美さんの娘さんと、2人の息子くんたちです。この日が



運動会だったとわ君4歳と、とき君2歳。疲れてちょ〜ど眠くなった頃で、一生懸命お菓子を頼張りながら眠気を覚まして待っていてくれました。『ごめんね(笑) ではでは早速(笑)』と、まず始めに、今回工事を決めてくださったきっかけをお聞きしました。お孫さん達が快適に過ごせるようにと畳からフローリングへのリフォームを計画されたのが始まりなんだそうです。そんな中、弊社のチラシも思い出して下さり、窓の方もということ、お声がけいただきました。

工事後はどうかお聞きすると、『隣のお部屋はエアコン23℃設定に対し、内窓を付けたお部屋は25.5℃設定で涼しいの!』と教えてくださいました。光熱費高騰に対し、開口部の断熱性能を上げて光熱費を下げようという国の狙いなのが今回の補助金“窓リ/ベ”。数字に表れてくれたのはとてもうれしいことです。補助金額は

内窓2ヶ所です56,000円でした♪

冬にはもっともっと期待していきましょう(笑)



窓のことはここまで(笑)

それより何より、お聞きしたかった、

お店の方のお話 聞いちゃいました!



アトリエ・ユミさんでは、洋服のオーダーメイド製作、リメイク他、既製品の見本をなどの製作をされています。洋裁教室もされており、“週1回”や“月に4回”、“月に2回”など、随時ご相談いただければ〜とのことでした。そして、純美さんが楽しみにしているのが、年2回開かれるバーゲン!わからないくらいほんのちよっぴり傷物の一流メーカー品なども並ぶそう。きっとその日はママ友会も同時開催ですね♪笑

優美さんは、文化服装学院の先生を経て、その後バリ島へ出向しパタンナー(デザイナーさんがイメージした画を基に型紙をつくる仕事)をされていました。そして米沢に戻られるとお店を構え現在に至ります。腕は本物!! その腕は業界でも知られていて、今は山形の吉村美栄子県知事からの依頼を受け、米織を使ってスーツ(ジャケット)2着を製作されていました! 製作途中のものを見せていただきましたが、



知事らし〜いさわやかな色。やっぱり素敵な生地でした〜(でも、実は扱いづらいところがあるんだとか…)

一つは知事がどうしてもこだわったというご指定の

ノーカラー(襟無し)。出来上りが楽しみです! 来てる姿を早くお見掛けしたい!!

優美さんの娘さんも同じ文化服装学院の先生をされた後に、米沢に戻ってからもテキスタイル関係のお仕事をされています。素敵なレースのお召し物だったので『もしかしてこれをつくられたんですか?』と聞いたら、違いました(笑) 親子で凄腕の持ち主! なんでも来いですね(笑)

とわ君・とき君は、思い出の写真を持ってきて一生懸命教えてくれたり、

最後まで付き合ってくれて本当に

可愛い可愛いプリンスくん達でした。

帰りは下まで降りてきてお見送り

まで♡ ほっこりタイムとなりました。

お時間いただき

本当にありがとうございました♡





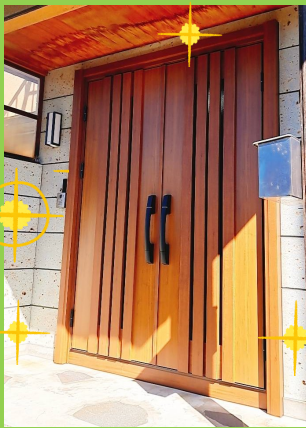
ビフォーアフター「ドアリモ」



Before



After

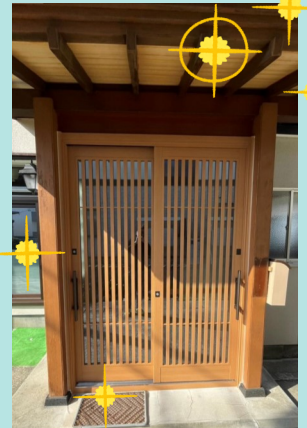


引戸 → 両開きドアへ
和風から洋風に大々大変身！市の補助金に申請出来ました。見た目だけでなく断熱性もがっちりです！！

Before



After



欄間付き引戸 → 欄間無し引戸へ
把手はハンドル仕様でお客様に大変喜んでいただきました♪
柱とびつたりマッチ！望々たる作柄！に思わず見とれる程★

毎日毎日 暑かった～



ガッシー・ガラスのプロシヨッソ

ISHIZUKI



石附硝子株式会社

電話 0238 (21) 6677

Fax 0238 (22) 6949

Email ishizuki@poplar.ocn.ne.jp

窓物語 編集後記

今年の夏はものすごく暑い日が続きましたね。
エアコン無しでは“きつい”夏で、電気代にびくびくしながら
日々を過ごしていました。最近やっと涼しくなってきましたね。
そんなタイミングで我が家に新しい家族を迎えました♪
「バーニーズマウンテンドック」という犬種から名前をとって
「バーニー」ちゃんです(*´▽`*) (一週間くらい本気で悩みました)
まだ4か月のパピーちゃん。とってもやんちゃ！！
甘噛み真っ最中～の時期で、息子と一緒に遊ぶことは
なかなかできませんが、少しずつ仲良くなってくれ
たらいいな～♪

子育て&しつけに奮闘中です!!! (笑)

石附 有香

